



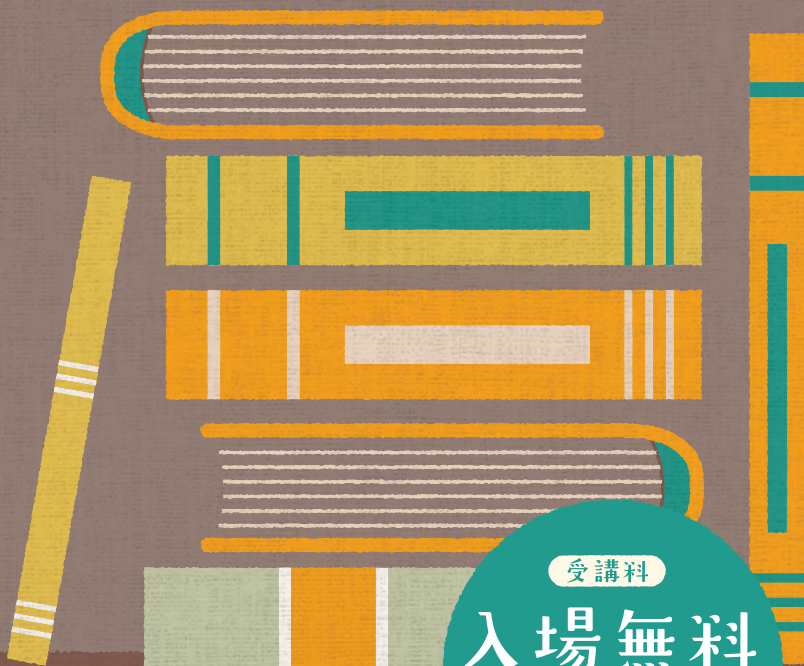
関西から

文化力  
POWER OF  
CULTURE



International Research Center for Japanese Studies  
The 71st Nichibunken Public Lectures

# 第71回 日文研 学術講演会



受講料  
入場無料

定員  
250名(抽選)

2023年2月10日[金] 14:00-16:15(開場13:30)  
国際日本文化研究センター内講堂

詳しくは  
裏面を  
ご確認ください

国際聖地としての  
日光東照宮

タイムン・スクリーチ (日文研教授)

関野 樹 (日文研教授)

和暦を  
コンピュータで扱う

主催：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止する場合がございます。  
最新情報は日文研WEBサイトをご確認ください。



# 第71回日文研学術講演会

The 71st Nichibunken Public Lectures

挨拶

井上 章一 国際日本文化研究センター 所長

司会・趣旨説明

フレデリック・クレインス 国際日本文化研究センター 副所長

講演



## 関野 樹

国際日本文化研究センター 教授

歴史をはじめとする日本研究で扱われる日付などの時間は、月の満ち欠けに基づく和暦が用いられてきた。一方で、コンピュータでは西暦に則って時間が処理されているため、和暦に則った時間は、そのままでは検索や並べ替えなどの処理ができない。データベースや解析用アプリなどのさまざまなソフトウェアが年号や干支、漢数字などを使って表現された和暦を扱うためのインフラ整備にまつわる研究や技術開発を紹介する。



## タイモン・スクリーチ

国際日本文化研究センター 教授

徳川家康は没後まず「大明神」として静岡の久能山に葬られた。翌年、遺体は日光に運ばれ、「権現」として再び埋葬された。権現とは本地仏がある神を意味する。家康の神名は東照、本地は薬師如来と決められた。久能山の明神社が権現社に改名される一方で、日光では新たな東照社が創建され、大昔からあった日光の万願寺が別当となった。二十年後、日光の社が再建された。後に万願寺は勅令で輪王寺となった。輪王寺が宮門跡寺にもなり、東照社は東照宮と改名された。以上は既によく知られている事実である。

本講演ではその背景に何があったのかを検討する。「東照」とはどういう意味を持つのか。そしてなぜ本地仏として薬師如来が選ばれたのか。

これらの問いに答えるために一つの具体的な事例を取り上げたい。陽明門の前に三つのオランダ製の灯籠が置かれている。これらは17世紀後半オランダ東インド会社が将軍に献上した物である。日本側とヨーロッパ側の記録から、この灯籠が東照大権現（旧家康）信仰の裏の意味を解き明かす鍵になると推測される。

日時

2023年2月10日(金) 14:00~16:15 (開場 13:30)

国際日本文化研究センター内 講堂 入場無料・定員 250 名 (抽選)

※本講演につきましては、当日のオンライン配信はいたしません、後日、日文研公式 YouTube チャンネルでの公開を予定しております。

申込方法

本講演の聴講をご希望の場合は、お申し込みが必要です。

- ①催し物名
- ②代表者氏名(フリガナ)
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号(日中ご連絡が取れるもの)

以上を明記のうえ、**ウェブフォーム**／**ハガキ**のいずれかにて、右記宛にお申し込みください。

**申込期日: 2023年1月13日(金) 正午必着**

- ※1回のお申し込みにつき、1名応募できます。
- ※同一人物が複数回応募された場合も、1度のお申し込みとして抽選します。
- ※抽選結果は、当落を問わず2023年1月末に、ハガキにてお知らせします。

※お車でのご来場は近隣へのご迷惑となりますので、お断りしております。

やむを得ない事情がごありの場合はその旨、事前にご相談ください。

なお、ご希望に添えない場合もございますので予めご了承願います。

◀以下の場合は、お申込みの際にその旨お申し出ください▶

- ・車椅子をご利用されている場合
- ・介助者でご来場されるなど、当日会場でのソーシャルディスタンスの確保が困難となる場合
- ・手話通訳をご希望の場合

お申込み・お問合せ

国際日本文化研究センター研究協力課事業係

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2

TEL: 075(335)2046 E-mail: kenkyo@nichibun.ac.jp

ウェブフォーム: <https://forms.office.com/r/c2tTrp2vxk>

(ウェブフォーム)



ACCESS

本講演会につきましては、無料送迎バスはございません。

**交通手段** 桂坂中央行きのバスにて「桂坂小学校前」又は「花の舞公園前」下車

- 阪急桂駅西口: 市バス 西5・西6 (約30分)、京阪京都交通バス 20・20B (約20分)
- 阪急桂駅東口: 京阪京都交通バス 26 (約20分)
- 阪急洛西口駅: ヤサカバス 1・6 (約20分)
- JR桂川駅: ヤサカバス 1・6 (約30分)
- JR京都駅: 京阪京都交通バス 21・21A・26 (約45分)

- ※安心してご来場いただくために、スタッフはマスクを着用し、体温測定・手洗い・手指消毒を実施しています。
- また、施設入口での検温の実施、アルコール消毒液の設置、ソーシャルディスタンスを確保した座席をご用意しています。
- ※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止する場合がございます。最新情報は日文研WEBサイトをご確認ください。
- ※お申込みのためお預かりした個人情報、大学共同利用機関法人人間文化研究機構が主催する催し物のご案内のみに使用します。

